

国際連合気候変動枠組条約 C D M理事会第91回理事会(EB#91)概要報告

2016年 9月16日

経済産業研究所・東京大学 戒能
kainou-kazunari@rieti.go.jp

日時 2016年 9月13日 (火) - 9月16日 (金)
場所 ドイツ・ボン・国連ドイツ本部棟 1916会議場
主要結果

1. 定足・構成

1-1. 出席理事構成

	正理事 Member	代理理事 Alternate
アジア ASIA	Tariq M.I. (パキスタン)	Oh D. (大韓民国)
中南米 LACRB	Eduardo C. (ペルー/議長)	Arthur R. (バハマ)
アフリカ AFR	Balishi G. (ボツワナ)	Joseph A. (カメルーン)
島嶼国 SIDs	Amjad A. (モルジブ)	Garald L. (ジャマイカ)
(途上国)	Washington.Z (ジンバブエ)	Moises A.J. (ドミニカ)
Non-An.1	Duan M. (中華人民共和国)	Miguez J.D. (ブラジル)
移行国 EIT	Natalia K. (ウクライナ)	Diana H. (アルメニア)
西欧 WEOG	Martin E. (スイス)	Olivier K. (EU/ベルギー)
(先進国)	Frank W. (EU/独/副議長)	Piotr D. (EU/ポーランド)
Annex-1	戒能 一成 (日本)	Lambert S. (EU/独)

(斜体欠席)

2. 運営管理 (議題2.1~)

2-1. CDM制度の整合化・簡素化作業

(会議前 Annex-7)

- 1) 背景 - 一昨年からの継続事業。炭素市場需要の低迷を背景に、過度に複雑化した制度の整合化・簡素化と「規制緩和」作業を継続。
 - 事務局での作業時間の関係により、今次理事会では集合事業(PoA)分を議論。(内容的には通常の事業分とほぼ同じであるため、議論には支障ないと思慮)
- 2) 結果 - 既合意分の大部分を規約案として成案。次回採択に向けて継続検討。
 - 前回議論された PS, VVS統合案は当座別文書とし、統合を継続検討する旨決定。
- 3) 議論 - (詳細は会議前Annex-7 及び 会議録参照)
 - a 些末性(Materiality)の有効化などへの適用拡大 (2017年に延期を決定)
 - b 登録後変更(PRC)の事業追加・事業期間延長時の審査不要・簡略化 (合意済)
 - c 集合事業(PoA)の登録料の規模別2段階化 (合意済)
 - d 有効化(validation)・確認(verification)時の現地調査不要要件明確化 (合意済)
 - e 事業参加者合意書(MoC)の紛争防止措置 (合意済)
 - f 地域利害関係者意見照会手続(LSC)明確化 (合意済)
 - g 同一DOEによる有効化(validation)・確認(verification)の実施可能要件明確化(再考)
 - 事務局原案では該国での過去12ヶ月での実績を呈示し正当性を説明せよとの案であったが、前回呈示の最低 3つの DOEに打診する案など他の正当化方法もあり得るため、当該実績呈示は例示としDOEに自由度を与えるよう指示。
 - h 集合事業(PoA)を脱退した個別事業の再登録の許容化 (保留)
 - 3類型(同一PoA復帰, 独立化, 他PoA再登録など)の案を呈示。次回理事会で議論。
 - i 集合事業(PoA)自体の廃止措置 (新規・次回成案)
- 5) 参考 - 現在迄に理事会で合意した内容については、次回 EB#92 で各種規約案として採択予定。経過措置については次回議論。

2-2. CDMの他用途利用の促進関連 (会議前 Annex-1)

- 1) 背景 - 締約国会議(CMP)依頼事項。第88,89回理事会で議論したが事務局案を不十分として却下。本年度の事業期間は殆ど残っていないことから理事が直接議論。
- 2) 結果 - ICAOなど関係機関・団体への奨励など8項目を決定(会議録参照)。
- 3) 議論 - パリ協定第6条下でのCERの位置づけを巡り長時間議論。パリ協定の削減措置の一環としてCDMを位置づけCER利用を促進することで合意。

2-3. 国際資金機関(IFI)による CDM事業への支援促進 (会議前 Annex-2)

- 1) 背景 - GCFなど気候変動問題に関連する国際資金機関(IFI)により CDM事業への支援を促進すべく、5月の補助機関会合でWSを開催。今後の措置について議論。
- 2) 結果 - 事務局案は可としたが関連予算は次回議論する旨を決定。

2-4. 事業登録・発行の審査期間の合理化関連 (会議前 Annex-8)

- 1) 背景 - 締約国会議(CMP)依頼事項。2012年末に事業登録・発行が集中し審査期間が延びたことに鑑み、CMPより審査期間の合理化促進について指示あり。
- 2) 結果 - 議論を 2017年に延期する旨決定。
- 3) 議論 - 事務局の分析により審査遅延はほぼ解消していること、更なる審査期間合理化は追加費用を要することからやむなしとの理事意見多。但し一部理事は固執。

2-5. 融資事業の新規受付停止・凍結 (会議前 Annex-6)

- 1) 背景 - CDM実施数10以下の国(URC)での事業調査・手続については、UNOPから低利融資が受けられるが、CER価格が低迷し融資を受けた事業の中断が相次いでいることから、事業の新規受付停止・凍結を事務局・UNOPより提案。
 - UNOP(融資実施機関)との契約は切れるが更新・新規募集は行わない旨通告有。
- 2) 結果 - 凍結との事務局案を承認、CMPに同趣旨の決定案を提案する旨決定。
- 3) 議論 - 当初設定した融資枠は1/3程度残っているが事業者との契約が済んでいるため転用不能であること、弁済条件が緩いため事実上破綻の場合でも償却などが行えないなどの問題につき議論。現状では事務局案以外方法がないことで合意。

2-6. 締約国会議(CMP)への年次報告 (添付資料参考)

(今次理事会は時間の大部分を 2-6. (及び 2-2などその一部)と 2-1. に充当)

3. 個別案件 (議題3.1～) (※ 個別案件についての議論は全て守秘義務対象のため非公開)

3-1. 認証機関(DOE)信認 Accreditation (該当なし)

3-2. 登録 Registration (該当なし)

3-3. 発行 Issuance

- 2) 結果 - 2件の発行を承認 (#3067, #3180 いずれも TUV-NORD)

4. 制度改正 / 事業基準・方法論 (議題4.1, 4.2)

4-1. CDM制度の整合化・簡素化作業 (2-1 に同じ)

4-2. E- 政策の投資分析への反映

- 2) 結果 - 進展なし。CMPへも「合意なし」との旨を報告することで合意。

次回理事会(EB#92) 2016年 10月31日(月)～ 11月4日(金), モロッコ・マラケシュにて開催

(参 考)

2016年次 CDM理事会による締約国会議(CMP)への年次活動報告・決議提案概要

1. 導入

CMP12(マラケシュ)での必要決定事項、DOE信認、理事選出

2. CDMの現状

事業数及びCER累積発行量推移、事業・市場環境、関係機関・団体における主要な動向

3. 報告期間における理事会活動

3-1. 政策制度

- ・ CDMへの地球環境問題資金支援機関(IFI)へのCER利用推奨
- ・ CDM制度の他目的利用の促進 (ICAO, IMO, NAMAs&INDCsへの働掛け実績)
- ・ 途上国での“E-政策”との関係整理 (「検討するも成果なし」である旨報告)

3-2. 制度運用

- ・ 事業登録・CER発行処理、RegistryでのCER移転管理状況 (実績値紹介)

3-3. 規制執行

- ・ 規制制度整合化・簡素化(PS, VVS, PCP改訂)の推進 (本文2-1. 参照)
- ・ 任意償却(Voluntary Cancellation)の促進
- ・ 他制度改正・改訂

3-4. CDM事業の地理的分散促進

- ・ CDM融資制度の実績と問題点 (一時的凍結を提案、本文2-5. 参照)
- ・ 地域協力センター(RCC)での活動

4. 運営管理

4-1~4-4. 理事選任状況、理事会開催状況、理事会活動実績

4-5. 予算執行状況

- ・ CDM運営基金は 2015年末 \$1.34億 から 2016年末予想 \$1.15億に減少
- ・ CER発行は減少したが、CDM事業の登録は再度増加に転じており関係収入が増加 (注記) 2016年次は戒能・Miguez理事が予算委共同議長

4-6. 理事会から締約国会議(CMP)への決議勧告案

- ・ Registryの運営改善 (国別移転実績公開方法についての指導要請)
- ・ CDM他目的利用 (パリ協定などCMP権能外事項との関係整理要請)
- ・ CDMへのIFIによる支援 (関連資金機関へのCER利用の懇請要請)
- ・ 途上国での“E-政策”との関係整理 (検討の必要性の説明要請)
- ・ CDM融資制度の凍結 (事業凍結の決定要請)

付属資料1 過去のCMP決定事項の処理状況一覧

付属資料2 理事会により指定された指定認証機関(DOE)一覧

付属資料3 理事会により制定・改廃された規制文書一覧

付属資料4 理事会及び傘下のPanel/WGなど開催実績一覧